

## 第6回月例会

本拠点の第6回月例会が平成28年12月1日15:00より国立民族学博物館内で開催されました。外来研究員・総研大学院生5名と外部より名誉教授1名を含む11名が出席しました。本拠点構成員である卯田宗平准教授が「去勢なき家畜飼育のこれから—中国大興安嶺におけるエヴェンキ族らとトナカイ」と題し、現地の状況やこれまでの飼育目的や技術を踏まえた上で、トナカイの角生産に特化したためにオスの去勢が行われない家畜飼育の事例、地方行政による支援の状況を紹介しました。漢方文化や販売の組織など北東アジアにおける人とモノの移動に及ぶ議論が行われました。

